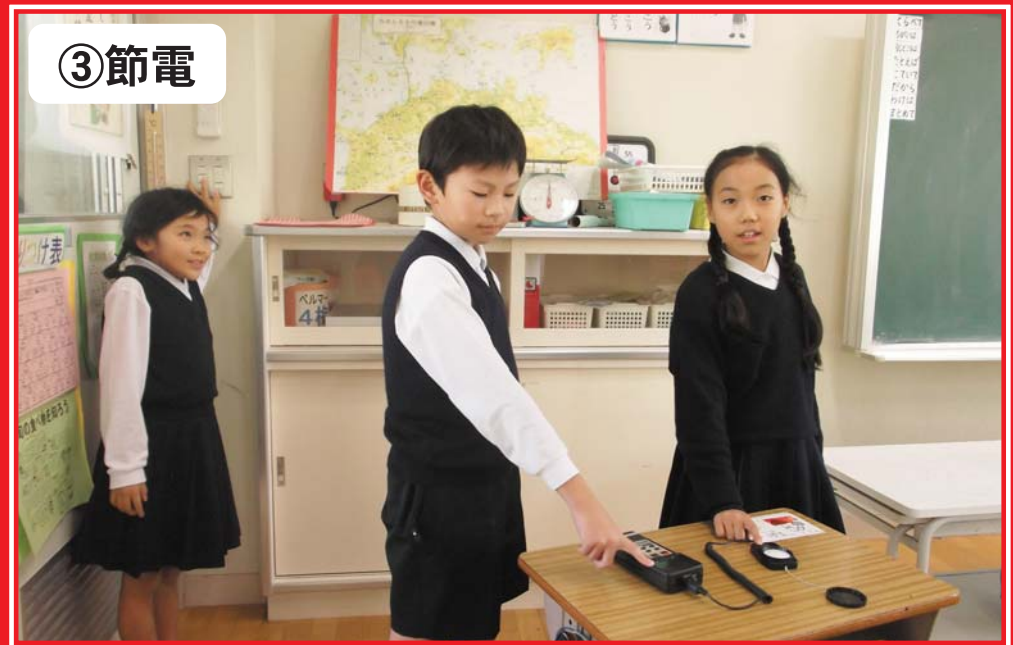


私たちにできることは…

①わりばし回収



③節電



②生ごみリサイクル



④エコ・サミット



【ねらい】地域社会の一員として、地域のエネルギー利用のあり方やまちづくりの方向性について意識し始めた子どもたちに、既に学校で取り組んでいる省エネや省資源の活動の価値や意義を改めて認識させます。さらに、家庭や地域で自分達に何ができるかを考えさせ、実践に繋げていきます。

私たちにできることは…



※この資料は、香川県のエネルギーに関するさまざまな取り組みなどを学んだ後、最後の振り返りとして使用してください。

【資料解説】既に学校では、省エネや省資源の活動に様々な形で取り組んでいます。ここでは、学校から家庭や地域社会へと広がる取り組み事例などを紹介し、普段の学校での自分達の活動の価値や意義を改めて認識させ、地域社会の一員として、学校からさらに家庭・地域へと目を向け実践活動を広げていく意識を持たせます。

【写真①】わりばし回収

この写真は、小学校の運動会の休憩時間に環境委員会の子どもたちが父兄のところを回って、お弁当で使ったわりばしを回収しているところです。普段も、学校内にわりばし専用の回収BOXを設置して、家庭で使ったわりばしを集めるとともに、児童が直接近くのうどん店にも協力呼びかけのチラシを配ったりしています。集めたわりばしは、建材工場に運び込まれ、家具の棚材（パーティクルボード）に再び利用されています。

【写真②】生ごみリサイクル

この写真は、小学校で調理の際に出るくずを無駄にしないよう、集めて土に混ぜ、堆肥づくりを行っているところです。児童が毎日交代で、調理くずを集めて行う土づくりは、小学校の伝統となっており、その土を使って、校庭でたくさんの花を育てています。また、とれた種は保護者や近所の人に配り、地域にも広がっています。

【写真③】節電

この写真は、照度計で照度を計測し、不要な電気を消して回っているところです。この小学校では、4年生が節電・節水をテーマに、電気や水のメーターを調べたり、使い方のチェックを定期的に行っています。※不要な電気のチェックは、家庭での取り組みにつながるため、授業の中で、電気をたくさん消費する家電製品やその省エネ対策を調べるのも効果的です。（【参考】意外に電力を消費している温水洗浄便座 参照）

【写真④】「エコ・サミット」

平成22年度から、高校の生徒会が中心となり、三豊市内の小中高校生が協力して、環境問題に対して、共通テーマのもと、活動を行い、サミットで活動報告や意見交換を行っています。

共通テーマの「スマイルアフリカプロジェクト」では、サイズの合わなくなったシューズを回収し、途上国の子供たちに贈ることで、モノを大切にする気持ちや環境問題への意識を促します。また、24年度から実施している「グリーンカーテン運動」では、学校内での実施にとどまらず、家庭や地域に種や苗を配ったり、栽培方法や効果を紹介して地域に広げる活動を行っています。

そうした中、三豊市では、平成25年6月、「バイオマス産業都市」に認定され、「廃棄物のないまち、環境にやさしいまち」を目指して、日本初のゴミ処理方法（トンネルコンポスト方式：食品残さなどの可燃ごみを発酵させて肥料や固形燃料にリサイクルする処理方法）の計画などが進められています。

（参考）平成23年度の1人1日当たりのごみ排出量をみると、三豊市では、666gと県平均912g、全国平均975gに比べ、大幅に少なくなっています。

資料提供：三豊市教育委員会事務局学校教育課 データ提供：県廃棄物対策課

【参考】意外に電力を消費している温水洗浄便座
温水洗浄便座は、1年を通じて24時間通電しているため、家庭消費電力の3.7%と意外に電力を消費しています。

使わない時にフタを閉めるだけで、テレビ(液晶32V型)を見る時間を1日2時間減らした場合よりも省エネ効果は大きくなります(貯湯式の場合)。夏に便座暖房をOFFにするのも効果的です。
参考：省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典2012年版」

【関連する各教科の学習内容】

	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
社会	○ごみの処理と利用			○我が国の政治の働き	【地理】 ○世界と比べた日本の地域的特色(資源・エネルギーと産業) ○日本の諸地域(環境問題・環境保全)		
理科	○飲料水、電気、ガスの確保						【公民】 ○私たちと国際社会の諸課題(地球環境・資源・エネルギー問題) ○私たちと国際社会の諸課題(よりよい社会を目指して) ○自然環境の保全と科学技術の利用
技術・家庭(技術)						○エネルギー変換に関する技術の適切な評価・活用について	
家庭技術・家庭(家庭)		○快適な住まい方		○住生活の工夫			
		○環境に配慮した生活の工夫		○家庭生活と環境			